

# 長野縣護國神社

## 第二鳥居再建並第一鳥居・脇鳥居修復等事業趣意書

長野縣護國神社は、明治戊辰の役以来大東亜戦争に殉じられた長野県出身の御英霊を奉斎、昭和十三年長野県民総意により、現在地に創建されました。又境内の樹木は昭和十八年県内の市町村より献木され、その樹木は「美須々杜」として参拝者は勿論県民憩の場として親しまれております。

現在の平和と日本の発展は、一命を捧げられた御英霊のお陰と、日々感謝の誠を尽くし、慰霊顕彰に努めて参りました。

昭和十七年に建立され、七十五年が経過した第二鳥居が、平成二十九年十月二十三日台風二十一号による強風により倒壊致し、同時期に建立されました第一鳥居・脇鳥居等も追加調査を致したところ、内部が腐食し極めて危険な状態であることが判明致しました。

鳥居は神社の象徴であり、護國神社は御英霊の拠り所として、又長野県の守護神として、県民の安寧と平和を恒久に記念する場であり、崇敬者の皆様も一刻も早い再建を望まれておりますことを考慮し、御大典記念事業及び当神社御鎮座八十周年記念事業として、再建及び修復の事業を致したく存じますので、御遺族の皆様を始め、県民の皆様幅広い御協賛を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

平成三十年三月吉日

長野縣護國神社宮司 奥 谷 一文  
 全 崇 敬 者 会 長 阿 部 守 一  
 全 總 代 会 長 横 田 俊 介  
 全 建 設 委 員 長 久  
 長 野 県 遺 族 会 長

### 総事業計画概要

一金 七千万円

内 訳

- 一、第二鳥居再建工事  
 一金貳千万円
- 一、第一鳥居・脇鳥居修復工事  
 一金參千五百万円
- 一、祭典行事並竣工費  
 一金六百五拾万円
- 一、事務費並設計及諸費  
 一金八百五拾万円

### 御 奉 賛 接 遇

奉賛金額	10万円以上	5万円以上	3万円以上	1万円以上	3千円以上
礼 状 呈 贈	○	○	○	○	○
記 念 品 贈 呈	○	○	○		
感 謝 状 贈 呈	○	○			
奉 賛 者 芳 名 石 碑 掲 示	○	○			
竣 工 祭 案 内	○				

### 工事竣工予定

平成三十一年四月



